



すいこうもん

12月13日(金) 水閘門操作員講習会を開催

毎年1回開催している「水閘門操作員講習会」が大石田町役場で行われ、大石田出張所管内の操作員44名が出席しました。

講習会では、出水時の樋管操作をより確実なものにするため、樋管操作の留意点や整備点検についての再確認、出水の際の出勤指示や定時連絡を携帯電話を使用して効率的に行うための「樋管情報管理システム」の使用訓練などを行いました。

操作員の方々は、出水期に向けて真剣な表情で受講されていました。



排水樋管操作状況



講習会の様子



樋管情報管理システムの使用訓練

知っていますか？

「水閘門操作員」のお仕事！

操作員の仕事	操作の流れ ①～④	
<p>平常時、排水樋管のゲートは、生活排水や雨水を川に流すため全開となっています。大雨などで川の水位が上がると、宅地側に川の水が逆流し、宅地や田畑が浸水します。これを防ぐために、樋管ゲートを全閉操作します。この仕事をするのが地元の水閘門操作員の方々です。</p> <p>【大石田出張所管内】 【排水樋管数】 26箇所 【樋管操作員】 50名 (地元の方々) 【定期点検】 毎月1回 (1.2月は除く) 【臨時点検】 震度4を超える地震後など</p>	1	<p>操作員は、大雨注意報や水位情報を把握し出張所からの出勤指示を待ちます。出勤指示があったら担当樋管で操作準備体制に入ります。水位状況の確認及び周辺状況の監視を行います。</p>
	2	<p>操作員は、川の水位が上昇し樋管を通じて宅地側へ逆流が始まったときに、ゲートの全閉操作を行います。</p>
	3	<p>操作員は、ゲートを閉めた後も川の水位、宅地側の水位を30分毎に観測します。また、宅地側の浸水状況等を監視し出張所に報告します。</p>
	4	<p>川の水位が宅地側の水位より低くなり逆流の心配がなくなったら、速やかにゲートを開け宅地側の水を排水します。通常の状態になったら操作は完了となります。</p>

「水閘門操作員」は、地域の安全と財産を守る大切な仕事を担っています

工事紹介



鷹巣工区消流雪用水導入事業

平成25年11月より
導水路工事が始まりました

[導水路工事請負者：大山建設株式会社]

事業計画図



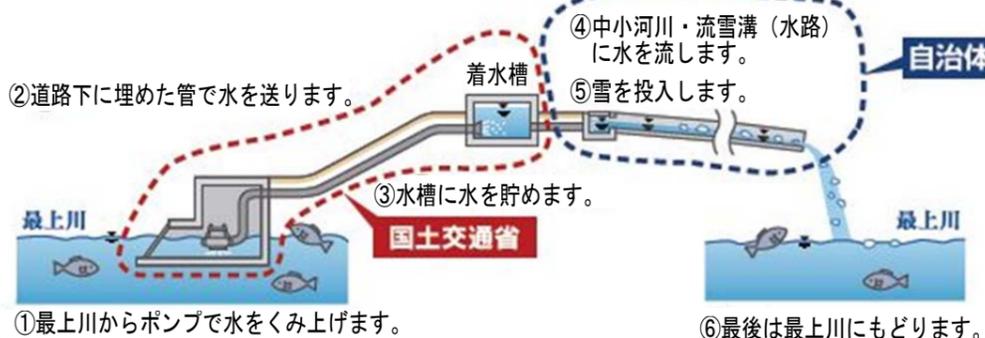
〈事業内容(国施工分)〉

- ・取水施設(1箇所)
- ・操作室(1箇所)
- ・導水路(1,350m)
- ・着水槽(1箇所)

〈事業年度〉H25年～H27年

工事完成までご不便をおかけしますが、
ご理解とご協力をお願いいたします。

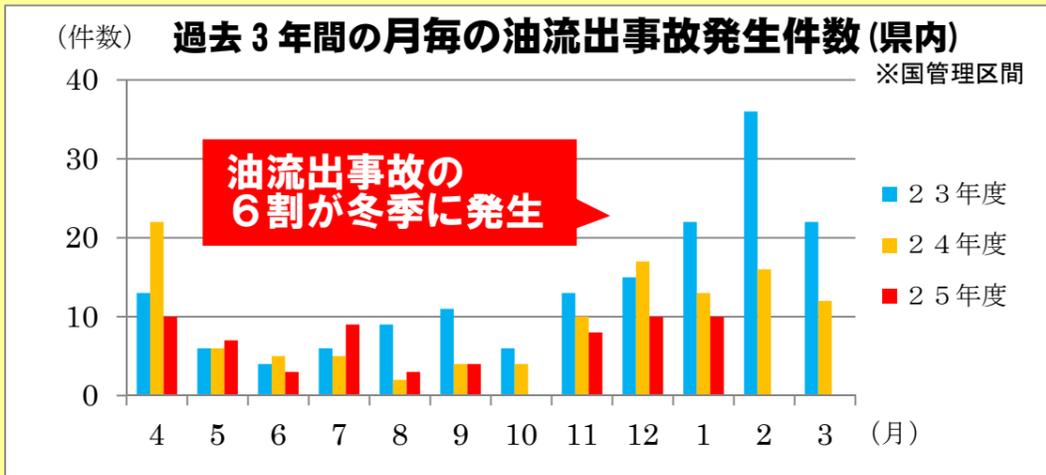
〈消流雪用水のしくみ〉



油流出注意! ご家庭のホームタンクは大丈夫?

一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから灯油などの油が漏れだして、河川などへ流れ出す事故が増えています。事故の多くが人的ミスによるものです。

油の回収・処理の費用は事故を起こした原因者に請求され、約50万円を負担したケースもあります。十分に気を付けましょう!



毎年、県内で100件を超える油流出事故が発生しています

油流出事故を防ぐための心がけ

- ① 灯油を小分けするときはその場を離れない・目を離さない
- ② 除雪による配管の破損を防ぐために目印をつける
- ③ 落雪による配管の破損・ホームタンクの転倒に注意
- ④ 配管やホームタンクの定期点検を怠らない

事故を起こした場合、発見した場合

消防署・警察署
市町村役場・国や県の機関等へ
ご連絡を!

お問い合わせ

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所 大石田出張所 (担当: 阿部・秋久保)
〒999-4113 大石田町大字今宿字鷺の原 466-2 (TEL) 0237-35-2024 (FAX) 0237-35-2354
<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou>